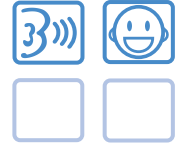


2-4

わたしのとなり



活動

ひと いち せつめい せつめい
人の位置を説明する / 説明を
き 聞く。

かたち



時間

せつめい編

文-03 Vます

文-05 NにNがあります / います

助-05 の

助-07 に (場所)

使うことば

(わたし) まえ うし
前、後ろ、となり、いる

談話の技術

準備するもの

手 順

- 絵(1)のようにノートに3×3のます目と黒板をかく。
- 一番左の列の、まん中のます目に「わたし」と書く。残りの8つのます目に8人の人の名前を入れる。
- 3×3のます目と黒板をもう一つノートにかく。2と同じ場所に「わたし」と書く。ほかのます目はあけておく。
- ペアになって、1人が2で書いたます目を見ながら、どこにだれがいるか説明をする。そのとき、黒板に近います目を前、遠います目を後ろと考える。もう1人はその説明を聞きながら、3の何も書いていないます目に人の名前を入れる。
- 1人の説明が終わったら、ノートを見せ合ってもう1人が書いたものが合っているかどうか確認する。
- 役割を交替して4と5をくりかえす。

モデルテキスト

わたしの ^{まえ}前に マリさんが います。

わたしの ^{うし}後ろに アンさんが います。

わたしの となりに ヨンさんが います。

マリさんの となりに ポールさんが います。

ヨンさんの ^{うし}後ろに ハリーさんが います。

ハリーさんの となりに ミシェルさんが います。

ポールさんの となりに シリポーンさんが います。

バリエーション

(1) 質問と答えの形で練習する。

例) A: ~ (ペアの相手の名前)さんの
^{まえ}前にだれがいますか。

B: マリさんがいます。

(2) 説明を書いて、書いたものを交換して
まず目を完成させると、書いたり読ん
だりする練習になる。

(3) 絵(2)のようにまず目を学校の建物に
見立てて「上、下」を入れた練習にす
る。使うことばは「2-10 わたしの
学校」を参照。

(1)

こくばん



マリ	ポール	シリポーン
わたし*	ヨン	リン
アン	ハリー	ミシェル

(2)

3ねんせいの きょうしつ	りかしつ	としょかん
わたしたちの きょうしつ	2ねんBクラスの きょうしつ	おんがく しつ
1ねんAクラスの きょうしつ	1ねんBクラスの きょうしつ	じむしつ